

団体等名	鳴沢村
所在地	山梨県南都留郡鳴沢村1575番地
電話番号	0555-85-2311(代表)
ホームページ	https://www.vill.narusawa.yamanashi.jp/

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

【住民向け取組】

＜結婚・妊娠・出産・子育て＞

◎未婚の男女の結婚を促進し、少子化の解消を図るために補助制度があります。

- ・ やまなし出会いサポートセンター入会登録料補助

◎妊娠、出産に向けての支援をおこなっています。

- ・ 妊婦歯科検診(村内歯科医療機関で実施)
- ・ 不妊治療費助成金支給※2
- ・ ぱくぱく教室(離乳食教室・年4回)
- ・ 産後ケア事業※2
- ・ 第3子以降出産祝金支給※2

◎地域の中で安心して子育てができるよう、様々な支援をおこなっています。

- ・ 赤ちゃん訪問(保健師・助産師による新生児訪問)
- ・ 乳幼児健診の拡大(生後4ヶ月、7ヶ月、10ヶ月、12ヶ月、1歳6ヶ月、2歳、3歳)
- ・ 7ヶ月健診でブックスタート(絵本2冊プレゼント)
- ・ 1歳6ヶ月、2歳 フッ素塗布無料券配布
- ・ ちびっこサロン(保育所入所前児を対象・月1回)
- ・ 子育てサロン(乳幼児救急法教室などの講習会・随時)
- ・ すこやか相談(カウンセラーによる発達相談・年4回)※1
- ・ あったか子育て相談(カウンセラーによる育児相談・年3回)※1
- ・ 児童相談所の巡回相談(年4回)※1
- ・ 5歳児相談会(年4回)

◎子育て支援の推進のため、様々な助成等をおこなっています。

- ・ チャイルドシート購入費補助※2
- ・ 子ども医療費対象者年齢拡大(18歳になって初めての3月31日まで)
- ・ こどもの流行性耳下腺炎ワクチン接種費用助成※2
- ・ インフルエンザ予防接種費用助成※2
- ・ 満3歳以上教育・保育給付認定子どもに係る給食費助成※2

※1 要予約 ※2 要件あり

【職員向け取組】

＜妊娠・出産・子育て＞

- ・ 妊娠～出産～育児を行う職員の健康を適切に確保するため、業務分担の見直し等を実施

- ・ 男性職員の配偶者出産休暇及び育児参加のための休暇取得の促進
- ・ 子育てを行う女性職員の活躍推進に向けた環境整備、研修等によるキャリア形成支援等の実施
- ・ 不妊治療を受けやすい職場環境づくりを実施

その他(取組についての振り返り、今後の取組予定など)

地域の子育て支援を着実に展開する。

仕事と子育てが両立できる職場環境づくりを実施する。

団体等名	富士河口湖町
所在地	富士河口湖町船津1700番地
電話番号	0555-72-1174
ホームページ	www.town.fujikawaguchiko.lg.jp

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

【住民向けの取組】

●つどいの広場

乳幼児(0歳～就学前)を持つ子育て中の親子が気軽に集い、打ち解けた雰囲気の中で自由に他の親子や子育て支援スタッフと交流し、子育て相談や学び触れ合う場として開催。

●ファミリーサポートセンター

子どもを時々預かってほしい方(おねがい会員)と時々子育てのお手伝いができる方(まかせて会員)が会員となり、地域の子育てを支えあう会員組織として運営。

●すくすく子育て応援LINE

妊娠出産期から子育て世帯への『切れ目ない支援』を目的としてLINEを活用した情報発信を行う

●子ども家庭総合支援拠点

子ども・妊産婦等の専門的な相談応援や調査・訪問等と継続的なソーシャルワーカー業務を担い、子育て世代包括支援センターや要保護児童対策協議会との連携を図る

●子育て短期支援事業

児童の養育が一時的に困難となった場合に児童福祉施設等において、短期間、養育保護を行う。

●給食費の補助

町独自の制度により、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため保育所等の給食費を無償化している。

●保育対策総合支援事業(保育業務支援システム)

保育業務支援システム導入により、保育所の保護者による登降園、入退室時間の記録や欠席等の報告や園からの緊急連絡、お便り配信、連絡帳のやり取り等を行っている。

●ようこそ赤ちゃん事業

第2子以降の不妊治療費・男性不妊治療費・不育症治療費の助成。

●乳幼児用紙おむつ用品支給

乳児の育成に必要なおむつ用品の購入費の一部を助成することにより、乳児期の子育てに係る経済的負担を軽減し、子供の健やかな成長と子育てを支援している。

●産婦人科・小児科オンライン医療相談

感染症対策など、外出が困難な特に妊産婦等のスマートフォンから直接産婦人科医、助産師、小児科医に相談が行える。

●子育て世代支援センター

妊娠・出産期から子育て期にわたり、母子やその家族に切れ目ない相談・支援を行うワンストップ相談拠点の開設。

【職員向けの取組】

●男性職員の育児休業、育児参加休暇の取得

●時短勤務の導入

結婚・出産・子育てのサポートの体制、男女の働き方などに応じた取り組みの推進。

団体等名	小菅村
所在地	北都留郡小菅村 4698 番地
電話番号	0428-87-0111
ホームページ	http://www.vill.kosuge.yamanashi.jp/

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)	
【住民向けの取組】	
○『子ども医療費助成制度』の実施 乳幼児医療費助成期間終了後から中学校修了までの間、子どもにかかった医療費の保険診療分を村で助成する制度	
○『子育て支援“ありんこ”』の実施 0～2歳の子どもとその保護者を対象に、毎週火曜日に保育所においてリズム遊び・創作活動等を行う。園児との交流・保護者同士の交流を目的としている。	
○『すげっこ広場』の開催 ★ 長期休暇中や学校が早く終わる日の放課後に、小学生の子どもたちの居場所づくりとして見守り事業を実施している。 また、幼い子がいて働くことができない母親への雇用の場の提供として、幼い子を持つ母親を中心に見守りスタッフを依頼している。	
○『はぐくみサポート』『すこやか発達相談』の実施 村外から臨床心理士を招き、保護者からの子育てに関する悩み相談に応じる。また『すこやか発達相談』では、年に一度5歳児発達検診を実施している。 ・『はぐくみサポート』(年6回): 小学1年生以下の子を持つ保護者が対象。 ・『すこやか発達相談』(年3回): 小学校～中学校修了までの子を持つ保護者が対象。年に一度、保育所において5歳児発達検診を実施。	
○『出産祝金』『入学祝金』の支給 村内に住所を有する方から出生の届出があった際に、第1子・3万円/第2子・5万円/第3子以降・10万円の出産祝金を支給している。また、お子さんの小学校入学時に5万円、中学校入学時に10万円の入学祝金を支給している。	
○『2歳児の保育料無償化』『副食費の無償化』の実施 国や県の無償化事業の対象外となる2歳以上3歳未満の子どもの保育料を、村の単独事業によって無償化している。また副食費についても村の単独予算により無償化を行う。	

その他(取組についての振り返り、今後の取組予定など)	
例年行っている取組が多く、保護者の方からもありがたいとの声をいただいている。 引き続き、子ども・子育て支援に積極的に取り組めるよう、努めていきたい。	

団体等名	丹波山村
所在地	山梨県北都留郡丹波山村890番地
電話番号	0428-88-0211
ホームページ	http://www.vill.tabayama.yamanashi.jp/

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)	
<p>✿住民向け取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇コミュニティ・スクール ◇放課後子ども教室(主に、月曜日・水曜日・短縮授業日) ◇おはなしの会(保育所児対象) ◇自然体験活動(村内の保育所及び小中学校) ◇食育活動(村内の保育所及び小中学校) ◇すこやか発達相談(18歳以下の児童とその保護者、子どもに関わる保育士等) ◇ほっとサポート事業(小中学生) ◇乳幼児チャイルドシート支給事業 ◇子ども医療費助成金支給事業(0歳～18歳まで) ◇保育所保育料等無料化事業 <ul style="list-style-type: none"> …保育料、主食費、副食費、教材費等 ◇小中学校教材費等無償化事業 <ul style="list-style-type: none"> …学校教育に必要な教材費、校外学習及びその他経費 ◇小中学校給食費補助金交付事業 <ul style="list-style-type: none"> …就学環境の安定と充実及び丹波山村教育の推進を図ることを目的に、給食費を補助する。 ◇子どもインフルエンザ予防接種費用助成事業 <ul style="list-style-type: none"> …生後6か月～15歳までを対象とし、接種費用の全額を補助 <p>✿庁内の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇水曜日 ノー残業ディ 	

団体等名	山梨県商工会議所連合会
所在地	甲府市相生 2-2-17
電話番号	055-233-2241
ホームページ	https://kofucci.or.jp/

子ども・子育て応援宣言

「子育てしやすさ日本一」実現のための取り組みを行います！

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

- ・不妊治療と仕事の両立支援セミナーの周知協力
- ・YAMANASHI ワーキングスタイルアワードの周知協力
- ・甲府市子育て応援優良事業者表彰の周知協力
- ・女性活躍応援プロジェクト事業「イクボス研修会」の周知協力
- ・産前産後ケアセンター見学会の周知協力
- ・山梨県主催「子ども食堂応援セミナーin 中北地域」の周知協力
- ・内閣府 中小企業子ども・子育て支援環境整備助成事業「くるみん助成金」の周知協力
- ・会報誌による産後パパ育休制度の周知
- ・ものづくり体験教室の実施
山梨県内の小学4～6年生を対象に、ものづくりの楽しさ・魅力を感じてもらうため、ペットボトルロケットの製作・発射の体験教室を実施。
- ・甲斐マンガ塾!!の実施
山梨県内からマンガ・アニメ業界に携わる人材を増やすため、中高生を対象にしたマンガ教室「甲斐マンガ塾!!」を実施。
- ・こどもマルシェの実施
かすがも～るを歩行者天国にし、“こどもたちの『楽しい』をまちなかに”をコンセプトに様々なイベントを実施。

その他(取組についての振り返り、今後の取組予定など)

- ・地方創生を進め、子育て世代に魅力ある地域づくりを目指します。
- ・山梨県の子育て支援施策を会員へ周知します。
- ・We Love 赤ちゃんプロジェクト普及を支援します。
- ・産前産後ケアセンターの周知をします。
- ・若者が地方に働き場を求めるような、U・Iターン実現について強力に推進します。
- ・次世代の企業後継者の育成を支援します。

団体等名	山梨県商工会連合会
所在地	山梨県甲府市飯田 2-2-1 中小企業会館 3階
電話番号	055-235-2115
ホームページ	http://www.shokokai-yamanashi.or.jp/

子ども・子育て応援宣言

県内 23 商工会とともに会員企業の働き方改革への取り組みを支援し、子ども、子育てを応援できる環境整備に努めます。

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

子育てしやすい環境を整備するため、企業の働き方改革を支援します。

- ・働き方改革を支援するための企業向けセミナーの開催、企業への社会保険労務士等の専門家の派遣を行います。
- ・子供の健全育成と親子のふれあいを目的とした「親子映画観賞会」や、地域産業への理解と愛着を深めてもらうための「町ゼミ」や「オープンファクトリー」、「キッズタウン」などの職業体験等を開催しています。

団体等名	山梨県中小企業団体中央会
所在地	甲府市飯田 2-2-1 中小企業会館 4 階
電話番号	055-237-3215
ホームページ URL	http://www.chuokai-yamanashi.or.jp

子ども・子育て応援宣言

「子育てしやすさ日本一」実現のための取り組みを推進します。

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

- 「やまなし子ども・子育て応援県民会議」へ参画(令和2年11月～)
 - ※子どもの健やかな成長と子育てができる山梨らしい地域づくりへの取り組みとして次の事業を展開します。
 - ・子育て世代が山梨県に定住できるよう、就職希望者には魅力ある企業とのマッチングを推進します。
 - ・子育てがしやすい職場環境づくりに取り組む企業を支援します。
 - ・子育て支援に関する施策情報を積極的に会員へ周知します。
- 「不妊治療と仕事の両立支援に関する連携協定」の締結(令和3年2月～)
 - ※産業、労働、医療関係9団体と協定を締結し、子どもを望む方が不妊治療を受けながら働き続けられる社会の実現を目指します。
- 「やまなし子育てプチ応援プロジェクト」の実施(令和3年9月～)
 - ※子育て中の方を応援する小さい優しさを社会の中に増やし、それを可視化していく活動としてポスター掲示、応援メッセージのHP掲載等を展開しました。
- 「やまなしSDGsプロジェクト(事務局:山梨日日新聞社)」へ推進パートナーとして参加(令和3年7月～)
 - ※誰もが安心して暮らせる社会実現のため、SDGs つながる様々な活動を会員企業等にも周知しました。

団体等名	山梨県経営者協会
所在地	甲府市中央4-12-21 甲府法人会館 2階
電話番号	055-233-0271
ホームページ	https://www.yamanashi-keikyo.jp/

子ども・子育て応援宣言

『子育てしやすさ日本一』を目指し働きやすい職場づくりに取り組みます！

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

○仕事と育児の両立支援への取組(令和3年11月～)

※ホームページを通じ、県主催の「イクボス研修会」など関連するセミナーの案内を行い、仕事と育児の両立への取組を支援した。

「YAMANASHI ワーキングスタイルアワード」の周知普及を通じ、職場環境改善の取組を促すとともに、優秀な企業を推薦した。

○働くママを支援する取組(令和3年11月～)

※働くママを対象に、仕事、家庭、育児における問題解決を支援するセミナーを企画したが、オミクロン株による感染拡大のため期間中の開催はできなかった。

今後、早期に開催し、働くママたちの支援とネットワークの構築を目指す。

○女性の活躍推進への取組(令和3年11月～)

※女性の活躍推進を目的として、女性のリーダー・監督者を対象に「リーダーシップ養成講座」を開催した。

また、連合山梨との共催により、労使が協調して女性活躍推進に取り組むための講演会を開催予定。

○子育て家庭を応援する取組(令和3年11月～)

※ホームページや会報誌の記事を通じ、会員企業に「山梨えるみんな」認定取得の推進や「子育て応援カード」への協賛を呼びかけた

その他(取組についての振り返り、今後の取組予定など)

○仕事と育児の両立における各種制度や社内規定は整備されたが、一方で職場への定着が課題となっていることから、今後は定着に向けた取組を重点的に行う。

団体等名	一般社団法人 山梨県法人会連合会
所在地	甲府市中央4丁目12番21号
電話番号	055-237-7774
ホームページ	yamanaho@cc.mbn.or.jp

子ども・子育て応援宣言

会員企業とともに、未来のやまなしで活躍できる人材を育てます！

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

○小学生を対象にした税金教室を通じて、地域社会の仕組みに対する関心を醸成し、地域愛をもつ子供を育てます。

- ・青年部会員・女性部会員が講師になっての「小学校における税金教室」や「親子で学ぶ税金教室」などを開催し、多くの児童に社会における税の仕組みや大切さなどを伝えた。

- ・税に関する「習字展・書道展」「絵画・絵はがきコンクール」「標語コンクール」などを通じて、地域社会における税の役割に対する関心を醸成した。

○子育て世代の税負担を軽減する税制を提言します。


令和5年度税制改正に関する提言活動において、「子育て支援等の税制上の支援措置の検討」を要請している。

○「出会い」「結婚」「子育て」に関する、ライフプランの確立を応援します。

「山梨県やまなし縁結びサポート事業」の一環で解説する「やまなし出会いサポートセンター」の運営を受託し、結婚を誠実に希望する独身者の出会いの機会をサポートした。

その他(取組についての振り返り、今後の取組予定など)

○今後も、山梨県法人会連合会は、公益社団法人甲府法人会、公益社団法人大月法人会、公益社団法人山梨法人会、公益社団法人鵜沢法人会の、約6,500社の会員企業から、子ども・子育てに関する企業の要望等を吸い上げ、山梨県はじめ、県内市町村に提言していきます。

団体等名	 KEIZAI DOYUKAI	山梨経済同友会
所在地	甲府市中央 1-12-37 IRIXビル 4F	
電話番号	055-221-0303	
ホームページ URL	https://www.yamanashi-doyukai.gr.jp	

子ども・子育て応援宣言

山梨県を女性が活躍できる地域・女性が推進する地域として盛り上げていきます。

子ども・子育て支援の主な取組

○『女性活躍パートナー会議』の実施(第一回:令和2年11月20日)

山梨経済同友会では数年前より、山梨県の人口減少対策として、山梨県を女性が活躍できる地域としてPRし、就職や起業、または子育ての場として、女性がUターンも含めて移り住んでいただける環境整備を推進することを山梨県に提言し、連携して取り組んで来ました。事業として、各企業(職場)で働き方改革や女性活躍に中心的に取り組んでいる女性社員に参加いただき、学びや情報交換等を行う「会議」を行います。長崎幸太郎山梨県知事および樋口雄一甲府市長を顧問に迎え、各企業の中心メンバー(女性社員様)をそれぞれ推薦いただいています(50名)。会議では、関連法(制度)や見識を学習し理解を深めるとともに、講師及びメンバーの情報交換や意見交換を通じて、“各社の女性活躍”への取組を進めます。

第一回(2.11.20)、第二回(3.4.26)、第三回(3.7.12)実施しましたが、以降コロナの為、県や市の主催する研修会などのご紹介を行って来ました。令和4年度(10月以降)よりリアル会議による再活動を行っていく予定です。

その他(子ども・子育て施策に関する意見・提言 など)

○『子育てしやすさ日本一』も目指すとともに、女性目線で様々な角度から考え、実践し、職場から地域創生・山梨の魅力アップに寄与できるような取組みを行って参ります。

団体等名	一般社団法人 山梨県銀行協会
所在地	甲府市相生1-1-17
電話番号	055-228-6013
ホームページ	https://www.zenginkyo.or.jp/abstract/outline/organization/special-member/yamanashi/

子ども・子育て応援宣言

- 柔軟な働き方を導入し、プライベートと仕事の両立を可能にし、個々人の能力が発揮できる職場づくりを目指します。
- 子育て世帯を応援する商品・サービスを提供していきます。

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

<職員向け施策> ★

- 働き方改革推進による子育てしやすい環境の整備
- 子育て支援等のための休暇制度の導入
- 男性の育児休業取得促進制度の導入
- 仕事と育児の両立支援のためのガイドブック整備、研修の開催
- 企業主導型保育園による復職支援

<お客さま向け施策>

- 「やまなし子育てプチ応援プロジェクト」の周知
- 子育て世帯を応援する各種商品・サービスの提供
- 子ども連れのお客さまが利用しやすい店舗づくり
- 子ども向けの職場見学や金融教育の実施

その他(今後の取組予定)

<職員向け施策>

- 働き方改革を進め、子育てしやすい環境の整備に努めます。
- 男性の育児休業取得促進を図ります。

<お客さま向け施策>

- 「やまなし子育てプチ応援プロジェクト」を周知していきます。
- 子育て世帯を応援する商品・サービスを積極的に提供していきます。
- 子ども連れのお客さまが利用しやすい店舗づくりに努めていきます。
- 子ども向けの職場見学や金融教育に積極的に取り組んでいきます。

団体等名	一般社団法人 生命保険協会山梨県協会
所在地	甲府市丸の内2-30-3 甲府丸の内ビル5階
電話番号	055-228-7565
ホームページ	https://www.seiho.or.jp/activity/social/support/

子ども・子育て応援宣言

○多数の女性が活躍する生命保険業界として、国家的課題である待機児童問題の解消へ貢献していきます

○社会公共の福祉の増進に資する社会的使命を担っている生命保険業界として、子育てと仕事を両立できる環境の整備の実現に寄与していきます

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

<当協会の県内施設向け施策>

○子育てと仕事の両立支援への助成金(H26年度～)★

- ・保育所や放課後児童クラブの受入れ人数増加や質向上に必要な設備や備品の購入費用の助成
- ・令和3年度は全国で115施設、総額2,500万円を助成
(助成金の活用期間は令和3年11月～令和4年4月末)
- ・山梨県内施設への助成実績は次のとおりです(2施設)
「中央歯科医院内つくしんぼ保育園(甲府市)」様
「すみよし愛児園放課後児童クラブゆうゆう館(甲府市)」様

<加盟18社での取組事例>

○「働きやすい職場づくり」行動計画(3カ年)の最終年度で次の3点を推進中★

- ・男性職員の育児休職取得日数の増加
- ・ワーク・ライフ・バランスの充実(支援制度は妊娠判明～子が小学校3年生まで)
- ・女性職員のライフイベントとキャリアの両立

○お客さま向けサービス「赤ちゃん&キッズクラブ」★

- ・小児科医や産婦人科への無料相談、会員限定優待サービス等
- ・対象は妊娠中～12歳までのお子さまがいらっしゃる親御さま

○こども食堂「にじいろのわ」様を通じた各種支援★

- ・「モノよりコト」をコンセプトに体験をプレゼント

その他(取組についての振り返り、今後の取組予定など)

○子育てと仕事の両立支援への助成金は令和4年度も実施中(協会)

○掲記取組を令和5年度以降も継続予定(加盟会社)

団体等名	富士急行株式会社
所在地	山梨県富士吉田市新西原 5-2-1
電話番号	0555-22-7117
ホームページ	https://www.fujikyū.co.jp/

子ども・子育て応援宣言

子どもたちの笑顔を生み出す活動に取り組みます。

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

- ★年中無休、21:00まで延長保育可能な企業主導型保育所にて地域枠を設け、沿線にお住まいのお子様をお預かり。仕事と家庭の両立支援に役立っている。
- ・富士急電車ふれあい月間(11/13～12/19)の実施 @富士山麓電気鉄道
→親子電車ふれあい切符の販売、駅員・運転士・車掌の仕事体験、電車工場見学
- ・アウトドアファミリーDAYの開催(6/26.27、7/3.4.10.11、10/30、11/7) @ピカ
→自然と食品ロスや環境保全について親子で考えるイベント
- ・FUJI-Q 防災 FESTA の開催 @富士急ハイランド
→震度 5 以上のリアルな横揺れ・縦揺れを体験できる起震車や、正しい消火器の使い方を知り万が一に備える模擬消化体験、折り紙のように誰でも組み立てることができる紙食器の制作体験等、家族揃って楽しみながら防災への意識を高められるイベント。
- ・お仕事体験イベント「kids job trial」の開催(9/25)@富士急ハイランド
→子どもたちに山梨県内の企業の魅力を知ってもらうだけでなく実際にお仕事体験をしていただくことで、将来の職業決定における選択肢を広げること、さらに、社会人になった子どもたちが山梨県に定住・Uターン(故郷に戻る)・Iターン(故郷以外へ移住)・Jターン(故郷近くの地方都市へ移住)するきっかけに繋がることを目標としたイベント。
- ・「キッズフリマ」の開催(10/16)@富士急ハイランド
→子どもに環境と経済の実践的な体験をしてもらう事を目的とし、出店も買い物も小学生以下の子どもだけで行い、本物のお金を使いながら自由に買い物を楽しむフリーマーケットの開催。
- ・ヴァンフォーレ甲府による親子で楽しめるサッカーイベントの開催(10/10)@富士急ハイランド
→ プロサッカーチーム・ヴァンフォーレ甲府の選手を迎え、家族で楽しめるサッカー教室を開催。

その他(取組についての振り返り、今後の取組予定など)

「富士急グループは、ESG経営を実践し、事業を通じて社会的な課題を解決することで、地域社会の発展と国際目標「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に取り組んでおり、**SDGsビジョンとして「2030年までに、環境目標を『負荷ネットゼロ&貢献』とし、富士山エリアを『リゾートシティ』とする、持続可能な地域社会を実現する』**ことを目指しております。環境教育や自然の恵みを実感する上記のようなイベントも、SDGs達成に向けた取り組みの一環として位置づけております。

団体等名	一般社団法人 山梨県バス協会
所在地	笛吹市石和町唐柏 1000-7
電話番号	055-262-1201
ホームページ	http://www.bus-yamanashi.jp/

子ども・子育て応援宣言

地域に密着した公共交通機関として、子どもや子育て世代に優しいサービスを提供します。

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

- 「やまなし子育てプチ応援プロジェクト」などの子育て応援事業に協力しています。
- 例年、「やまなし公共交通フェスティバル」に協力し、お子様が楽しめる様々なイベントを通じて、身近な公共交通に親しんでいただいています。
- コロナ禍にあっても、お子様にとって学校生活の大切な思い出である修学旅行を安心・安全に行っていただけるよう、県教育委員会並びに市町村へ働きかけ、感染対策を十分に行った上で輸送を実施しています。
- 小学生を対象としたバスの乗り方教室及びバリアフリー教室を積極的に実施しています。
- 交通弱者(高齢者・お子様・妊婦)の方々にも利用しやすい、ノンステップバスの増強をすすめています。

団体等名	山梨県保育協議会
所在地	山梨県甲府市北新 1-2-12 山梨県福祉プラザ 4 階
電話番号	055-254-8610
ホームページ	http://www.yamanashi-hokyou.jp/

子ども・子育て応援宣言

安心と信頼できる幼児教育と保育を提供し、子どもたちの成長を家庭と地域と共に応援します。

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

山梨県保育協議会(以下、県保協)は、山梨県下の公立・私立保育園・認定こども園190園余りの施設長と職員で組織される団体です。県保協は、関東地区はじめ全国保育協議会を組織して、全国の子育て施設の支援を行っています。

県保協の役割は、1)的確な情報を迅速に正確に、会員へ伝達する。2)会員へ時宜に応じた研修を企画・開催する。3)キャリアパスに必要な認定研修を、企画・開催する。4)教育・保育に関する調査研究を行い、質の向上を図る。5)県及び市町村へ、制度のさらなる充実や重点的課題を意見・要望として提出し、教育・保育の質の充実に寄与する。6)会員の功績を讃え、顕彰する。などの役割を持っています。

総会ははじめ理事会により、保育検討、研修、広報・調査や保育内容研究、給食研究などの委員会を組織して、お子様たちの健全育成や療養の支援を行い、地域の充実した幼児教育と保育を提供しています。

様々な活動は、山梨県保育協議会や各施設のホームページをご覧ください。

その他(取組についての振り返り、今後の取組予定など)

本年は、新型コロナウイルス感染拡大の防止に対応しながら、幼児教育と保育の提供を続けてきました。今後もエッセンシャル・ワーカーの一員として、災害時でも子育て支援のさらなる提供と充実を目指して、安心・安全な施設づくりに努めてまいります。

団体等名	公益社団法人山梨県私学教育振興会
所在地	甲府市丸の内 2-14-13 ダイビル 6 階
電話番号	055-232-4422
ホームページ	http://yamanashi-shigaku.com/

子ども・子育て応援宣言

県内私立学校と連携して私学教育の振興に寄与する活動を行い、子ども・子育てを支援します。

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、出来る範囲で実施した事業もありましたが、例年、当会では、私立学校教育の充実及び振興を図るため、次の事業を行っています。

- 1 私立学校における教育環境の充実及び向上のための資金貸付事業
- 2 私立学校教職員の退職手当支給に必要な資金を積み立て学校法人に給付する事業
- 3 私立学校の教職員に対する専門的知識、技能等の普及及び人材育成を行う事業
- 4 私立学校の運営の改善強化に向けた今後の課題についての検討及び国、県への要望活動

団体等名	山梨県保育所保護者連合会
所在地	〒400-0005 山梨県甲府市北新 1-2-12 山梨県福祉プラザ 4 階
電話番号	055-254-8610
ホームページ	なし

子ども・子育て応援宣言

保育所、認定こども園およびその保護者組織と連携し、保育事業の充実に寄与する活動を行います。

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

- ・ブロック活動への助成
地域ブロックでの活動に対し、助成を行っています。
- ・永年勤続保育所(園)等職員に対する感謝状の贈呈
保育所(園)に勤務され、長年に渡り保育事業にご尽力いただいている職員に対し、感謝と敬意を表し、感謝状の贈呈を行っています。
- ・教育・保育制度や施策に関する意見要望活動
保育関係団体と協働し、教育・保育施策に関する意見要望を提出しています。

その他(取組についての振り返り、今後の取組予定など)

新型コロナウイルス感染拡大によって子育てをめぐる環境は、様々な変化への対応が必要となっています。

そのような中でも、すべての子どもと家庭を視野に入れた教育・保育・子育て支援活動が期待されています。子どもの最善の利益が尊重され、誰もが希望を持ち、健やかに成長していける子育て環境を作るため、園をはじめ地域の方々や関係機関等と協力し、取り組みを行って参ります。

団体等名	山梨県私立幼稚園保護者会連合会
所在地	甲府市丸の内2-14-13 ダイタビル6階
電話番号	055-232-4422
ホームページ	http://yamanashi-shigaku.com/kinder/

子ども・子育て応援宣言

県内私立幼稚園及び認定こども園の保護者会と連携して幼稚園教育の振興に寄与する活動を行い、子ども・子育てを支援します。

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

組織体制の見直しを図り、令和4年度から自主事業は行わず、休会となっております。

ただし、(公社)山梨県私学教育振興会幼稚園部会と連携し、年に1回、子育て支援に関する広報紙の発行を予定しており、また、陳情・要望活動(私学関係予算の国や県への要望及び署名活動など)も継続して実施いたします。

団体等名	山梨県PTA協議会
所在地	甲府市丸の内三丁目 33 番 7 号 山梨県教育会館 5 階
電話番号	055-228-1342
ホームページ	http://www.nasi-pta.net/

子ども・子育て応援宣言

継承と変革

～歴史・軌跡に敬意をはらい、多様化する価値観で考えよう～

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

○ 子供たちが安全、安心で楽しい学校生活を送れるよう、保護者、教職員、地域住民がともに協力して、子供たちを見守り支える活動を行っています。

○ 家庭教育の充実を主なねらいとして、次の内容で令和2年8月29日に、母親委員会学習会を開催しました。

※昨年度もコロナ禍のため中止。今年度は令和5年1月22日に武者稚枝子先生講演会開催予定。

演題 性と生の教育 ～義務教育の間に必要なこと～

講師 稚枝子おおつきクリニック 医院長 武者稚枝子氏

○ 単位PTA(郡市PTA)の活動事例の調査を行い、コロナ禍の状況の中で、できる範囲で創意工夫した活動や、地域密着した活動など、様々な活動事例を収集しました。特色ある事例については県PTA大会で発表いただき全体で共有し、PTA活動のさらなる充実を図っています。今後、県下のPTA活動の参考となるように、公開を検討して参ります。(10.26 現在32校の事例報告あり)

○ 家族の会話やコミュニケーションから育まれる絆・家庭のルール、「早寝早起き朝ごはん」といった子どもたちの基本的な生活習慣づくりなど、家庭教育の大切さや命の大切さについて、家族で話し合い一緒に取り組むことを社会全体に呼び掛けていくため、これらをテーマとする「楽しい子育て全国キャンペーン」三行詩の募集活動を推進しています。

その他(取組についての振り返り、今後の取組予定など)

○ 令和4年10月15・16日、PTA関東ブロック研究会が山梨で開催され、子どもたちの健全育成に結び付くPTA活動について研究協議を行いました。

○ 県P事務局に電話教育相談窓口を設置して対応。また、各郡市教育会館開設の教育相談員と連絡会議を組織し、連携して相談に当たります。

団体等名	山梨県私立中学高等学校 PTA 連合会
所在地	〒400-0031 甲府市丸の内 2-14-13 ダイタビル 6 階
電話番号	055-232-4422
ホームページ	http://yamanashi-shigaku.com/ejh/pta/

子ども・子育て応援宣言

県内私立中学校・高等学校 PTA と連携して、私立学校教育に寄与する活動を行い、子ども・子育てを支援します。

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

今年度も、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、研修会等の活動は取りやめていますが、例年は以下のような事業を行っております。

「家庭の教育力」の向上を目指し、子どもの健全育成を図る活動を実施します。

家庭教育の機能を高めるための研修等を行い、その役割を自覚することによって、家庭における教育力の向上や心豊かな子どもたちの健全育成を図ります。

子どもたちの『教育環境の整備の充実』に向けた活動を実施します。

子どもたちが安心して充実した学校生活を送ることができるよう、日本私立小学校中学校高等学校保護者会連合会及び公益社団法人山梨県私学教育振興会等と連携し、「教育環境の整備の充実」が図れるよう、署名活動の実施や関係機関への要望活動を行います。

団体等名	山梨県高等学校PTA連合会
所在地	甲府市丸の内3-33-7
電話番号	055-226-7290
ホームページ	https://ymn-kprn.main.jp/

子ども・子育て応援宣言

『子どもたちの健やかな成長』を全力で支援します！

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

- 『家庭教育の充実を図り、心豊かな人間性を育む活動』を推進します。
 - ※ 各種の研修を通して、家庭の教育力について理解を深めるとともに、未成年者の飲酒・喫煙・薬物乱用等の防止、インターネットに対するリテラシーや情報モラルの向上に努めるなど、子どもたちの健全な成長を支援します。
- 『貧困の状況にある子どもたちを支援する活動』に協力します。
 - ※ 平成29年度にNPO法人「フードバンク山梨」と提携した「子どもの貧困対策に関する連携協定」の下に、各学校における食品収集活動を推進するとともに、年2回の食品梱包&配送準備活動にボランティアとして協力します。
- PTA活動を通して、『教育環境の整備・改善』に努めます。
 - ※ 全国高P連や関東高P連と連動し、PTA活動の充実・発展を図る中で、教育行政機関に対して「教育環境の整備・改善」に関する要求を適宜に行うとともに、子どもたちの「登下校時の安全確保」にPTAを挙げて協力します。

団体等名	山梨県児童館連絡協議会
所在地	甲府市愛宕町 358-1
電話番号	055-253-5933
ホームページ	

子ども・子育て応援宣言

子どもたちの健全な育成を応援します！

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

○児童館及び児童センターの利用促進を図るため、山梨県内児童館の所在地や工場の紹介するQRコードを記載した「オリジナル除菌ウェットティッシュ」を作成し、各児童館においてイベント参加者への配布や近隣施設への設置を行ないました。



○保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に適切な遊びや生活の場を提供して健全な育成を行う放課後児童支援員の認定資格研修を実施し、子育てを支援する人材を育成します。

令和4年度は全6日間の研修で約80名の放課後児童支援員を認定しました。

○児童館・放課後児童クラブに従事している職員を対象に『児童厚生二級指導員養成講座』を実施しました。また、習得した児童健全育成活動の基礎的な知識・技術を用いて、遊びや生活を通し、子ども達の健全な心身発達を直接的に支援する専門職としての資質やモチベーションの向上を図ります。

令和4年度は4回の講習を行い、各回30名程度が受講しました。

団体等名	一般社団法人山梨県歯科医師会
所在地	甲府市大手一丁目4番1号
電話番号	055-252-6481
ホームページ	http://www.yda.jp/

子ども・子育て応援宣言

ともに子育てを担う社会へ～「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり」～
の取組を行います！

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

- 毎年、「笑顔で歯しゃ歯しゃ写メコンテスト」を開催しています。
- 毎年、歯と口の健康週間に合わせて、「図画・ポスター・標語コンクール」を開催しています。
- 低年齢化傾向にある歯周病対策のため、小学校に出向いて学童期対象の予防研修を毎年実施しています。
- 口腔衛生優良校表彰を行うことで、各学校における歯科保健活動の推進を図っています。
- 地域の乳幼児等への歯科健診・保健指導、及び学校歯科健診を行っています。
- 学校歯科校医のための研鑽事業を行っています。
- 生活困窮家庭への歯科健診・保健指導の支援を行っています。
- う蝕予防のためのフッ化物応用事業を行っています。
- 食育の推進、口腔機能発達不全症への取組を行っています。
- 児童虐待・ネグレクトの早期発見等の対応に努めています。
- コロナ禍において、仕事と育児の両立支援の職場環境づくりに努めています。★

団体等名	公益社団法人 山梨県看護協会
所在地	甲府市東光寺 2 丁目 25-1
電話番号	055-226-4288
ホームページ	http://www.yna.or.jp/

子ども・子育て応援宣言

安心して子どもを産み育てる環境を整える取り組みを行います

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

- 母と子の幸せのために ～めざせ安産、らくらく子育て、助産師の知恵袋～ 実施
各地区の子育て支援事業とタイアップし、助産師の専門性を活かした「お産劇場」や、情報提供・相談・支援を実施する。
- 『助産師出向事業』推進(平成27年度～)
県内の助産師就業の偏在をなくし、助産師の実践能力向上を図ることで、安心してお産ができるようにする。
- 『新生児蘇生法普及事業』(NCPR事業)実施 (平成30年度～)
県内全ての分娩取り扱い施設に勤務する医療従事者及び救急救命士などが、新生児蘇生法を習得した医療スタッフ(NCPR認定者)となり、県民が安心して妊娠・出産できる周産期医療体制の強化をはかるため、講習会を実施
- 『いのちの授業』出前授業の実施
県内の、小中高からの希望により、助産師・看護師・保健師が講師となり、出前授業を実施
- 母子のための地域包括ケアシステムの推進
妊娠期から子育て期における切れ目のない安全・安心な医療・助産ケア提供体制に向け、医療機関と地域の行政や施設等が連携する「母子のための地域包括ケアシステム」の構築を目指す取り組みを実施
- 医療的ケア児の支援について
医療的ケア児が、安全に安心して保育や教育が受けられ生活ができるように、訪問看護師の資質向上、支援の充実を図り、県市町村行政等関係機関と密な連携を行う。山梨県医療的ケア児支援センターに、看護職を派遣する。

その他(取組についての振り返り、今後の取組予定など)

コロナ禍において感染対策を講じ、看護協会へ近隣小学生を招いて『いのちの授業』を実施した。出前授業も、感染状況を考慮し、Webでの実施も取りれた。

妊婦がコロナに感染した場合の対応等について、本県は体制が図れているが、今後は、周産期医療協議会に助産師職能として参画していく。

現場の声を聴き、障害があってもいきいきと子育て子育てができる環境や体制整備に取り組んでいく。

団体等名	山梨県助産師会
所在地	笛吹市石和町窪中島 587-112
電話番号	055-269-6135
ホームページ	https://yamanashi-mw.com/

子ども・子育て応援宣言

あなたのそばに『助産師』がいます
 ～赤ちゃんの誕生を待つお母さんとその家族を
 まるごと包み込んで応援します！～

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

○「いのちの学習会」

『いのちの学習』は小中学校向けの親子参加型の学習会です。自分の存在を見つめ、自尊感情を高め“生きる力”を育むことを目標にし、自分も他人も大切に生きていく気持ちを感じてほしいと願いながら活動を続けています。

○「孫育て講座」孫が生まれる予定、または生まれた祖父母向けに今どきの子育てを紹介

しています。親子間のジェネレーションギャップを理解し、より良いサポートを行うための講座です。

○「育児相談&ベビーマッサージ教室」イオンスタイル甲府昭和店3F キッズリパブリック

『やまなしの森』でベビーマッサージ教室や育児相談会を開催しています。新型コロナウイルス感染拡大のため現在育児相談のみの活動となっていましたが、ベビーマッサージを再開しました。

○「ようこそあかちゃん祭り」子育て中の母子向けのイベントを開催しています。子育てに奮闘するお母さん達が気軽に集まりつながる場、そして癒しの場を提供しています。

○映画「ママをやめてもいいですか!」の上映会を県内2か所(富士吉田市・韮崎市)で行いました。今後も県内各地での開催を予定しています。

その他(取組についての振り返り、今後の取組予定など)

妊娠出産期の女性と家族が安心して子育てに取り組めるように専門的なケアや健康教育、相談事業を提供するための取り組みを行います

団体等名	団体等名 全国病児保育協議会山梨県支部
所在地	所在地 中巨摩郡昭和町河東中島 748-1
電話番号	055-268-5578
ホームページ	U R L https://www.genkikids-clinic.com/dream/

子ども・子育て応援宣言

子育て世代の生活を病児・病児後保育施設がサポートします！

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

急な発熱などで保育所や学校に行くことができない子どもを一時的に預かり、スタッフが看護や保育を行う病児・病後児保育施設は、仕事をどうしても休むことができない共働き家庭やひとり親家庭の保護者にとって、子育てのセーフティネットの役割を担っています。コロナ禍の緊急事態宣言時においても、医療や福祉などに携わる職種のご両親が安心・安全に病児・病後児保育を利用できるように、感染防止対策を徹底しながら受け入れを継続し、医療崩壊の防止や社会機能の維持を支えてきました。

- 園や企業などの事業所に直接出向き、担当者に病児・病後児保育について説明会を実施し、啓蒙活動をしています。
- 県の機関に病児・病後児保育のリーフレットを設置しています。
- 病児保育施設の広域利用リーフレットを小学校の協力を得て各家庭に配布し、幼児だけでなく、小学校6年生までが利用できることを周知します。
- 全国病児保育協議会研究大会に参加し、病児保育の質の向上を目指しています。年に1回山梨県支部の研修会を実施し、協議会加盟施設の連携を図り病児保育ができる子育て支援を共有確認しています。

その他(取組についての振り返り、今後の取組予定など)

- 様々な障がいをもつ子ども達が安心して、病児・病後児施設を利用できるような経済支援を希望します。
- 病児・病後児保育に携わるスタッフへの研修会の充実を希望します。

団体等名	山梨県愛育連合会
所在地	甲府市丸の内1-6-1
電話番号	055-223-1425
ホームページ	

子ども・子育て応援宣言	
<p><妊娠・出産・子育て></p> <p>妊娠中の方や子育て中のお母さんを地域で見かけたら、私達、愛育会員は、お母さんに声をかけ、日頃の育児の苦勞をねぎらいます。</p>	
<p>子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)</p>	
<p>【③子どもの居場所づくり推進】</p> <p>○ 最近、母と子の居場所づくりのお手伝いができるように、地域によっては、地区の公民館などで、「母と子の集い」を開催しています。</p> <p>転入された世帯には、愛育班員が、「開催のお知らせ」をお届けしています。</p> <p>転入されたお母さんやお子さんには、好評です。</p>	
<p>その他(取組についての振り返り、今後の取組予定など)</p> <p>母と子が地域の中で気軽に交流できる機会が必要であると考え、地域の行事などにも参加するように、声かけを増やしていきたいと考えています。</p>	

団体等名	山梨県民生委員児童委員協議会
所在地	甲府市北新 1-2-12 山梨県福祉プラザ 4 階
電話番号	055-254-8610
ホームページ	なし

子ども・子育て応援宣言

民生委員・児童委員は子どもたちの「身近なおとな」となり、地域の「子育て応援団」となるよう、子育て、子育て家庭を支援します。

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

○「主任児童委員研修会」の開催

令和3年11月22日(月) 参加者134名

本県の児童を取り巻く現状などについての行政説明と、子育て・子育てを応援する地域づくりに向けた、これからの主任児童委員活動をテーマに講師を招き、主任児童委員の資質向上と活動しやすい環境づくりについての研修会を実施

○「児童福祉施設等創造活動備品整備助成金事業」実施

幼児の豊かな感性を育て創造性を培うことを目的とし、県内の児童福祉施設等が備品を整備する場合、その整備に要する経費に対し、助成金を交付する事業

令和4年度は9市町村の児童福祉施設から申請をいただき、計17施設への助成金交付が決定

その他(取組についての振り返り、今後の取組予定など)

子ども・子育て家庭をめぐる課題が多様化・複雑化しているなか、民生委員・児童委員活動をより多くの地域住民や教育現場にご理解いただけるよう、関係機関と協力・連携し、民生委員・児童委員活動の環境整備と充実・強化に向けた取り組みを行って参ります。

団体等名	山梨県児童発達支援センター連絡協議会
所在地	山梨県甲府市岩窪町614番地
電話番号	055-251-7678(つつじが崎学園)
ホームページ	https://tutuji.or.jp/

子ども・子育て応援宣言

障害児である前に「ひとりの子ども」の人権を守り、笑顔と幸せを育みます。

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

- 障害の軽減や進行の予防、精神面における発達の援助、基本的な生活習慣が身につくように、自立するための継続的な療育を行っています。
- 重症心身障害児、医療的ケア児の療育と保護者のメンタルサポート。
- 保育園、幼稚園等との併行利用により、学ぶ楽しさと協調性を養い、自己肯定感が高められるように支援しています。
- 保育所等訪問支援により、地域の保育所等に安心して通園できるように、保育士と園児を支援しています。
- 保護者の育児軽減につながる、延長保育の実施。家族支援につながる関係者会議の実施。
- 就学相談(指導)により、安心して就学が迎えられるように支援しています。
- 放課後等デイサービスの実施。
- 発達が気になる在宅児のための「親子サークル」の開催。
- 子育て支援事業への職員派遣。

その他(取組についての振り返り、今後の取組予定など)

- 福祉サービスを利用するための「相談支援事業所」の増設と相談員の育成。
 - ・サービス提供事業所は増えているが、相談支援事業所が少なく、相談員が抱えるケースが雪だるま式に増えている。
- 行政、医療機関、基幹相談支援センター、保育所等の連携促進。
- 複雑な問題ケースに対応できる、「公的な相談窓口」を設置していただきたい。
 - ・ケース内容が、複雑多岐になってきている。

団体等名	やまなし子育て応援ネットワークはぴはぴ
所在地	山梨県笛吹市一宮町末木798-1
電話番号	0553-47-7952
ホームページ	https://yamahapi2010.wixsite.com/website

子ども・子育て応援宣言

すべての子育て家庭が笑顔で過ごせるように、各市町村において
妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提案します。

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

○やまはぴオンライン会議の開催(毎月)

毎月、オンラインで各団体の活動報告や告知、県からの情報、強化事業の取り組み等、話し合いの場を設けています。

○やまなし子育て応援ネットワークはぴはぴ定期総会

令和4年5月10日(火)10:30～12:00

令和3年度の報告と決算、令和4年度の計画と予算。

○山梨県子育て支援人材育成強化事業(交流カフェ)の開催。

令和4年9月28日(水)10:00～12:00

「森林学習施設ふじさんのぬく森キポキポ」の視察及び交流会

(1) 森林学習施設ふじさんのぬく森キポキポ見学(60分)

(2) キポキポ内研修室にて交流会(60分)

○山梨県子育て支援人材育成強化事業(交流カフェ)の開催。

令和4年10月26日(水)9:15～12:30

「健康科学大学・産前産後ケアセンター」視察

「パンツの教室～性教育って何歳から?～」講演会及び交流会

(1) 健康大学・産前産後ケアセンター見学(30分)

(2) 講演会(60分)

講師 天野有紀氏(wakuwakuの家代表・明るい性教育「パンツの教室」インストラクター・家族を守るお料理教室主宰)

(3) 笛吹市スコレーセンター研修室にて交流会(60分)

その他(取組についての振り返り、今後の取組予定など)

○山梨県子育て支援人材育成強化事業(交流セミナー)の開催。

- 1 実施日時 ①令和 5年 1月14日(土) 10:00~12:00
②令和 5年 3月11日(土) 10:00~12:00

2 実施場所 オンラインZoom (各自)
回によっては、講師の発信場所を設ける。

3 実施内容 「2回シリーズによる子育て応援研修会&交流会」

- ①「子どもとSNS」
②「現代家族の変貌～もはや育児も介護も家族だけで担いきれない～」

(1) オープニング (5分)

(2) 講演会 (90分)

- ① 渡辺 雅之 氏(大東文化大学、元中学校教諭)
② 上野千鶴子 氏(社会学者・東京大学名誉教授・認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク(WAN)理事長)

(3) 質疑応答 (20分)

(4) クロージング、諸連絡 (5分)

(5) グループ交流会(30分)

4 参加予定人数 オンラインZoom 各回80名程度

○やまはぴでは、「利用者支援事業」「ホームスタート事業」「多機能型子育て支援センター」「多胎ピアサポート事業」「多胎妊産婦サポーター等事業」「ダブルケア支援事業」の拡充、導入のため、各市町村へのアピール、説明の努力を続けていきます。

団体等名	山梨県ボランティア協会
所在地	甲府市丸の内 2-35-1
電話番号	055-224-2941
ホームページ	www.yva.jp

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

1. やまなし高校生ボランティアフォーラムの開催

目的 こども若者応援事業として青少年がボランティア活動に「参加・体験・学習」する環境づくりの一環として「やまなし高校生ボランティアフォーラム」を開催し、高校生・学生のボランティア活動に対する想いを尊重するとともに、その活動の輪を全県下に広げていくことを目的とする。

期日 令和4年1月29日(土) 13:30～16:00

会場 やまなし地域づくり交流センター 4階 大会議室

主催 山梨県ボランティア協会

共催 高校生ボランティア団体 LINK

協力 にじいろのわ、やまなし地域づくり交流センター

後援 山梨県、甲府市

内容 コロナ禍のため、対面によるフォーラムは実施できなかった。

関係者による ZOOM 対応を図った。

高校生等によるボランティア活動活性化等を目的とした緩やかなネットワークづくりに向けた「組織の設立」の「名称」について意見交換を行った。

2. 山梨県学生ボランティア推進委員会の創立

経過 令和4年1月29日(土) 13:30～ZOOM 会議をきっかけに、入倉さん等が中心となりライン等により意見集約を行い、名称・代表者等を決定。

名称 山梨県学生ボランティア推進委員会

体制 委員長 入倉 聖 駿台甲府高等学校

副委員長 中澤 ことり 駿台甲府高等学校

副委員長 古屋 拓海 山梨学院高等学校

確認 山梨県ボランティア協会の委員会として位置づけ今後の活動を展開する。

■多様な主体と連携協働で県ボランティア・NPO センター運営事業を推進(R4/4～

1. みんなで学ぼう SDGs 甲府スタンプラリー R4.4.17

2. 第1回富士河口クリーン作戦 R4.5.22

3. 第1回こどもサミット(こども会議) R4.6.25

4. 第1回自衛隊子ども食堂 R4.7.9

5. 第2回富士河口クリーン作戦 R4.10.30

団体等名	やまなし地域こども食堂グループにじいろのわ
所在地	甲府市青沼3丁目5-44 甲府市総合市民会館内なないろカフェ
電話番号	055-226-2969
ホームページ	https://njiironowa.jp/

子ども・子育て応援宣言

地域に根付いた、ひとり親世帯や子育て世帯への食支援活動を実践しております。

顔の見える関係を作り、誰もが集える場所、そして地域の皆様が活躍できる居場所作りを目指しております。

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)

- ①子育て世帯、ひとり親世帯への食支援活動の「フードパントリー」の実施(令和2年3月～)
甲府市、韮崎市、笛吹市、中央市、南アルプス市、山梨市、甲斐市、富士吉田市、都留市、北杜市、富士河口湖町、富士川町での開催
- ②100円弁当の支援活動の実施(令和2年3月～)
- ③防災こども食堂の実施(令和2年8月～)
子どもと保護者への防災意識を高めていく活動の実施
- ④シングルマザーのお悩み相談(令和2年3月～)
子育ての事や家庭の悩み事を随時相談を受け付けております。
- ⑤にじいろコミュニティファームの実施(令和2年9月～)
子ども達と保護者の農業体験の機会を設けております。
- ⑥★GO TO イベントの実施 GO TOキャンプ(令和4年7月24日、7月25日)の開催
- ⑦静岡県清水市清水区蒲原地区にて 富士川河口クリーン作戦
第1回 (令和4年5月22日)
第2回 (令和4年10月30日)

その他(取組についての振り返り、今後の取組予定など)

- ① こども食堂や地域食堂活動の再開及びこどもの居場所作り事業拡大
- ② こどもフォーラムの開催
- ③ こども達の職業体験や農業体験の拡充
- ④ 県内全市町村での「防災こども食堂」の推進
- ⑤ 地域密着型のフードバンク事業の取り組み強化
- ⑥ GO TO 冬キャンプ(仮称)の開催(令和5年1月8日～9日)

団体等名	山日 YBS グループ
所在地	甲府市北口 2-6-10
電話番号	055-231-3040(総務局人事部)
ホームページ	https://www.sannichi-ybs.co.jp/

子ども・子育て応援宣言	
のびのび元気！やまなしの子育てを応援します。	
子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)	
<ul style="list-style-type: none"> ○各種親子イベント・子育て支援イベントの開催。 ○各種スポーツイベントの開催・後援。 ○様々な企業や団体の協力のもと、赤ちゃんやパパママを応援・祝福するための「はじめてばこ YAMANASHI プロジェクト」の実施。 ○山梨県の高校生へ働く・学ぶ魅力を直接届ける総合情報誌「KANAU」の発行。卒業後や進学後に故郷で働く未来を描いてほしい、そんな多くの人々の想いを県内企業の協力を得て令和3年度に創刊。初年度は全公私立高校の2、3年生を対象に配布。 ○山日 YBS 席書き大会など各種文化イベントの開催。 ○山日小学生新聞「週刊こびっと」の発行。 ○新聞、テレビ、ラジオを通じた子育て支援情報の提供 	

団体等名	UTYグループ
所在地	山梨県甲府市湯田 2-13-1
電話番号	055-232-1111
ホームページ	http://www.uty.co.jp/

子ども・子育て支援の主な取組(令和3年11月19日～令和4年11月18日)	
<p>【UTYグループ】</p> <p>◆子育て支援イベント「こどもの城フェスタ」の開催 UTY グループと「NPO 法人子育て支援センターちびっこはうす」の協力で開催している子育て支援イベント「こどもの城フェスタ」を令和4年8月20日21日で開催。 昨年はコロナ禍につき、屋外の山梨市笛吹川フルーツ公園で開催しましたが、今年は例年通りアイメッセ山梨で開催し、2日間で1万人以上の方々に来場いただきました。 このイベントは10年以上続いており、山梨県内で子育てしている方々の子育て情報の共有や、子育てしやすい社会の実現を目的に、様々な企業を巻き込んだ活動に成長し、定着しています。</p> <p>【UTYテレビ山梨】</p> <p>◆子供達の感性や豊かな心を育むため、8月に「UTY教育美術展」を山梨県立美術館で開催。今年で48回目を数え、過去最多クラスの900作品を超える参加。 ◆SDGsの17番目の目標である「パートナーシップで目標を達成しよう」というテーマの下、テレビで「こどもみらいプロジェクト」というキャンペーンを展開し、子供たちの夢を応援する取り組みを実施しています。 ◆山梨県立科学館の指定管理運営を通して、青少年の育成に取り組んでいます。 ◆令和4年9月30日時点で、男性従業員1人が育児休業中、女性社員5名が時短勤務中と、子育てし易い職場環境を目指しています。</p> <p>【山梨新報社】</p> <p>◆子育てサポートの一環として、従業員の希望に合わせ、通常の始業時間前の早朝勤務を可能としました。 ◆「UTY少年野球大会」と「UTY教育美術展」の特集号を毎年発行。子供たちの健全な育成と文化向上の思いを込めて、野球大会は出場するすべての小学生チームを紹介、美術展は小学生から高校生までのすべての出品者と入賞者を掲載。</p> <p>【エフエム富士】</p> <p>◆SDGs達成に向けた取り組みの推進も兼ね「やまなしの未来を担うこどもたち」と「サポートする大人たち」を応援する取り組み「みんなの2030」を展開中。放送やイベントなどを通じて、こどもたちが、未来を自分自身で描くことができるように、多様な体験機会を創出し、こどもたちを取り巻く山梨が抱える社会課題の解決にも積極的に取り組んでいます。 ◆子育て応援キャンペーン実施 やまなし子育ての日(11月19日)を県民の方に認知してもらい、子どもの健やかな成長と子育てを応援する社会の実現を応援することを目的とした、ラジオの啓蒙キャンペーンを実施。 ◆子育てのサポートとして、令和4年10月31日現在で、女性従業員1人が育児休業中。</p>	

やまなし子ども・子育て応援県民会議設置要綱

(名称)

第1条 この会議は、やまなし子ども・子育て応援県民会議（以下「県民会議」という。）と称する。

(目的)

第2条 県民会議は、社会全体で、子ども・子育て支援に取り組む気運の醸成を図るとともに、子育て環境の充実を図り、もって山梨県に住むすべての子どもの健やかな成長が最大限に実現される社会を構築することを目的とする。

(構成員)

第3条 県民会議の構成員は、別表に掲げる団体等（以下「参画団体」という。）の代表者をもって充てる。

(活動)

第4条 県民会議は、第2条の目的を達成するため、次の各号に掲げる子ども・子育て支援に関する活動を行う。

- (1) 気運の醸成及び環境の充実を図るための県民運動の推進に関すること
- (2) 参画団体及び参画団体に加盟する企業、団体等による自主的・主体的な取組の展開並びに相互に連携・協働した取組の展開に関すること
- (3) 参画団体の取組事例等の情報発信に関すること
- (4) その他第2条の目的を達成するために必要な事項に関すること

(会長)

第5条 県民会議に会長1名を置き、構成員の互選により選任する。

- 2 会長は、県民会議を代表し、会議を総括する。
- 3 会長に事故があるときは、あらかじめ会長の指名する者がその職務を代理する。
- 4 会長の任期は、任命された日から2年間とする。ただし、再任を妨げない。

(総会)

第6条 県民会議は、構成員による総会を毎年度開催する。

- 2 会長は、必要に応じて、総会に学識経験者、関係機関の職員等の出席を求めることができる。

(議決)

第7条 総会の議事は構成員の過半数をもって決し、可否同数のときは会長の決するところによる。

(事務局)

第8条 県民会議の事務局は、山梨県子育て支援局子育て政策課に置く。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、県民会議の運営に関し必要な事項は、知事が別に定める。

附 則

この要綱は、令和2年11月19日から施行する。

附 則

この要綱は、令和4年11月15日から施行する。

別表（第3条関係）

分野	名称
行政機関等	山梨労働局、山梨県市長会、山梨県町村会
経営、労働	山梨県商工会議所連合会、山梨県商工会連合会、山梨県中小企業団体中央会、山梨県経営者協会、山梨県法人会連合会、山梨経済同友会、山梨県銀行協会、日本青年会議所関東地区山梨ブロック協議会、日本労働組合総連合会山梨県連合会、生命保険協会山梨県協会
交通	県内鉄道事業者（東日本旅客鉄道株式会社八王子支社、富士急行株式会社）、山梨県バス協会、山梨県タクシー協会
保育、教育	山梨県保育協議会、山梨県私学教育振興会、山梨県公立小中学校長会、山梨県高等学校長協会
保護者	山梨県保育所保護者連合会、山梨県私立幼稚園保護者会連合会、山梨県PTA協議会、山梨県私立中学高等学校PTA連合会、山梨県高等学校PTA連合会
青少年、女性	山梨県青少年協会、山梨県児童館連絡協議会、山梨県女性団体協議会
医療、保健	山梨県医師会、山梨県歯科医師会、山梨県看護協会、山梨県助産師会、全国病児保育協議会山梨県支部
福祉	山梨県愛育連合会、山梨県社会福祉協議会、山梨県民生委員児童委員協議会、山梨県家庭相談員連絡協議会、山梨県児童発達支援センター連絡協議会
子育て支援団体、NPO	やまなし子育て応援ネットワークはぴはぴ、やまなし子ども・子育て支援連絡会、山梨県ボランティア協会、やまなし地域こども食堂グループにじいろのわ
報道	日本放送協会甲府放送局、山日YBSグループ、UTYグループ

（順不同）



私たちは

やまなし子育て 応援プロジェクトに賛同しています



山梨県

プチ

プチ

プチ

やさしく
してくれて
ありがとう



プチ

プチ

プチ

子育てにやさしい、
応援している職場とは？

できることから少しずつ
子育て中の人を
応援している職場です
やさしい気持ちがいっぱい

とっても
働きやすい
職場です

今日、子どもの
参観日なんだけど・・・

仕事は休んでいいから
子どもの笑顔を
いっぱい見てきてあげてね

従業員に **プチ** やさしい

困った、お店の中なのに
泣き出しちゃった・・・

泣いてもいいさよ～
大丈夫、大丈夫
全然、気にならないよ

お客さまに **プチ** やさしい

はじめての育児は
不安な事ばかり・・・

子どもは社会の宝物
みんなで応援してるよ
何でも相談してね！

周囲のママパパに **プチ** やさしい

私たちは **子育て** を **応援** しています

皆さんもプロジェクトに
賛同しませんか？

～ たくさんの小さな一歩で、やまなしの未来を大きく変えよう ～

賛同者登録フォーム
応援メッセージは
こちら▶▶▶▶▶

山梨県 子育てプチ応援



お問い合わせ先
山梨県子育て支援局子育て政策課
TEL 055-223-1456

わたしの街の ベビィーファースト



このロゴを
探してみてね!



ベビィーファースト運動
ウェブサイト

ベビィーファースト運動とは？

子供を産み育てやすい社会の推進のために妊産婦(夫)さんに感謝を表す運動です。この街でも様々なお店が特別な企画を行っています。このかわいらしいロゴが目印です。

あなたもベビィーファースト運動に
参加してみませんか？

<https://babyfirst.jp>